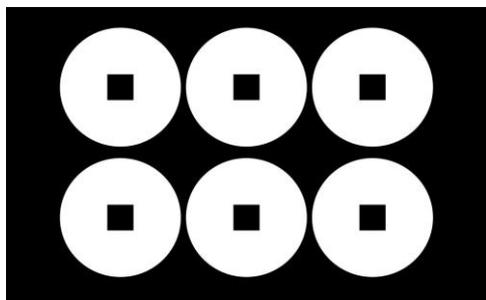


信州上田ロゲイニング

2019 プログラム



令和の道は自分が決める！

開催日: 2019年 5月4日(休)

会場: 上田駅水車前広場



公共交通機関

JR 北陸新幹線「上田駅」下車。お城口目の前。

自家用車

上信越自動車道「上田菅平インター」から約 10 分
上田駅周辺の有料駐車場を利用してください。

会場として JR 北陸新幹線駅前の広場を使用します。一般市民や観光客も多く利用するスペースです。公共の場所のマナーを守った会場利用をお願いします。

重要事項

- ・この競技は一般の交通ルールや社会マナーを守った上に得点ルールを重ねたものです。交通ルールを守り、安全に競技してください。
- ・救急搬送が必要な事故が発生したときは、その場から 119 番通報してください。携帯電話にある GPS 情報が救急本部に通知されます。そのあと大会本部に知らせてください。
大会本部電話 090-3333-0893 (木村佳司)
- ・ソロ参加では決して無理をしないでください。体に異変があればすぐに本部まで電話してください。

競技の流れ

7:30-8:30 受付

- ・提出物 携帯電話番号申告票
- ・配布物 ポリ袋 (人数分)

会場案内

- ・青空会場となります。更衣室はありません。
- ・トイレは上田駅をご利用ください。
- ・競技中の荷物は上田駅のコインロッカーをご利用ください。主催者は荷物を預かりません。

8:30 開会式・競技説明

- ・簡単な開会式と競技説明を行います。
- ・プログラムを読んできていただいていることを前提に、変更点と注意点のみの説明とします。

8:45 地図配布

- ・地図、コントロール位置説明を配布します。
1人1枚です。

9:00 スタート

- ・会場の上田駅前広場から 9:00 に一斉スタートします。
- ・スタート前に全員で記念撮影を行います。

- 14:00 フィニッシュ

- ・チームは必ず全員揃ってフィニッシュしてください。
- ・会場にデジタル時計を用意します。このデジタル時計を写真に収めてください。写真に撮影された時刻をフィニッシュ時刻とします。

- 14:30 得点の集計

- ・フィニッシュしたチームは得点申告用紙 (1 枚/チーム) を受け取り、巡ってきたコントロール番号を記入し、得点を計算してください。
- ・得点計算まで終了したら、受付に申告に来てください。ここで 2 チーム同士のペアリングを行います。
- ・ここでペアになったチーム間で、申告された得点の場所に行ったのかどうかの確認を行っていただきます。競技中に撮影したデジタルカメラの画像を見せ合って、写真ひとつひとつ確認してください。さらに得点計算の検算もお願いします。(クロスチェック)
- ・検算まで完了したら、検査終了サインをお願いします。
- ・ペアチームからのサインを貰った得点申告用紙を受付に提出してください。

14:45 表彰式

- ・各クラス上位 3 組を表彰します。
(女子ソロ、男子ソロ、家族、混合、女子、男子)
- ・仮賞状及び賞品をお渡しします。

競技の説明

競技の概要

- ・フィールド内に 43 個のコントロール（目標場所）を設定します。それぞれのコントロールを通過すると得点が与えられます。5 時間の制限時間内にどれだけの得点を得ることができるかを競います。
- ・コントロールを示す地図を競技前に配布します。地図を見ながら、作戦を考え、自分たちの力で巡ってください。
- ・通過証明方式はデジタルカメラ（携帯電話のカメラ機能も可）の写真撮影によります。
- ・この競技は一般の交通ルールや社会マナーを守った上に得点ルールを重ねたものです。交通ルールを守り、安全に競技してください。
- ・グループはスタートしてからフィニッシュするまで必ず一緒に行動してください。原則としてすべてのメンバー間の距離が 30m 以内になるよう行動してください。（肉声が届く範囲を目安としています）

フィールド

- ・上田市市街地・太郎山系・東山山系
最高標高 850m 最低標高 400m
アップダウンが少なく、真田氏の史跡が残る城下町・上田市街。戦国時代の戦場となった砥石城周辺の里山。快適な里山が楽しめる東山山系がフィールドです。
- ・フィールド内の森と耕作地の境目に防獣柵（鹿柵）があります。小道に沿ったゲートを通して通過できます。ゲートは通常は閉まっていますが、手で開けることができます。通過の際は、ゲートを開閉して通過してください。通過後は必ず閉めてください。防獣柵を開けたままに閉め忘れると、野生動物（主に鹿）による農作物への食害が出る恐れがあります。防獣柵の通過（ゲートの開閉）に、およそ 1 分間かかります。獣柵ならびにゲートの位置は地図に表記していません。
- ・東山山系ならびに太郎山系とも山の中に水場はありません。水をしっかり持って山の中に入って下さい。

コース

コントロール数は 43 箇所。コントロール番号がそのままコントロール得点になります。
最低得点コントロール：31 点 / 最高得点コントロール：179 点
すべてのコントロールの得点総合計：3000 点。
制限時間に間に合わなかった場合は、超過時間 1 秒から 60 秒まで 100 点の減点となります。その後 1 分超過するごとに 100 点ずつ減点されます。

デジタル写真撮影による通過証明方式

- ・地図と同時にコントロール位置説明を配布します。これにコントロールにある特徴物の写真を掲載してあります。
- ・この特徴物の前でメンバーを入れてデジタルカメラで写真撮影することで、通過証明とします。ソロ参加のかたは、特徴物の撮影のみとしてください。
- ・フィニッシュ後、通過箇所の検証を行います。競技中に撮影した写真がすぐに確認できる表示画面をもったカメラを準備してください。
- ・コントロール設定された場所には、もともとそこにある特徴物があるだけです。主催者はこの競技のための特別な器具は設置していません。

競技中の移動手段

- ・移動手段は歩行または走行とします。
- ・一切の乗り物は使用禁止です。

給水・給食

- ・給水所は特に用意しません。給水・給食は参加者にて準備願います。
- ・競技中の飲食物の購入は自由です。テレイン（競技地域）には自動販売機、コンビニがあります。レース中にお金を携帯することをお勧めします。

禁止事項

- ・競技を中断し、無連絡で帰宅すること
- ・競技中にゴミを捨てること
- ・防獣柵（鹿柵）のゲートを開けたまま閉めないこと。
- ・踏切のない線路を渡ること。
- ・金属ピン付シューズを使用すること（木道の保護）
- ・競技時間を 30 分以上超過すること
- ・携帯電話などの連絡手段を持たず出走すること
- ・歩行または走行以外の移動手段を使用すること
- ・ペットなど動物を連れて競技すること
- ・グループ以外の者の補助を得ること
- ・グループが別れて行動すること
（いずれも救急時を除きます）

許可事項

- ・防獣柵（鹿柵）のゲートを開けて通過すること。ただし、通過直後にゲートを閉めることが通過の条件です。
- ・ナビゲーション補助用具は使用できます。
（コンパス、GPS、高度計、距離計など）

装備

参加者に必ず準備いただく装備

携帯電話：

チームに 1 台。参加者で用意してください。緊急連絡用です。電池切れを起こさないよう、十分な充電と余裕のある使用方法をお願いします。当日の受付時に携帯電話番号申告書を提出していただきます。

モニタ画面つきデジタルカメラ：

携帯電話、スマートフォンでも構いません。

参加者に準備いただく装備

コンパス 参加者でご用意ください。

ペン 競技が終了した後、得点の申告に使用します。

ファーストエイドキット、水、行動食、雨具、お金など

服装

- ・濡れたり汚れたりしてもよい服と靴でご参加ください。
- ・イバラ道を通るルートでも破れない服装。
- ・半裸での出走は禁止します。

主催者が準備する装備

受付で渡すもの

携帯電話申告書と引き換えに、下記セットをチーム毎に渡します。この引き換えが参加確認を兼ねています。他のチームのセットはお渡ししません。

- ・チャック付きポリ袋：各 1 枚/人
地図やコントロール位置説明の防水に利用ください。

スタート 15 分前に支給するもの

- ・地図 1 枚/人
- ・コントロール位置説明：1 枚/人
返却は不要です。

地図の説明

サイズ A3 ノビ / 縮尺 1:25,000 / 等高線間隔 10m
地図は国土地理院発行の 25,000 分の 1 地図を基本に、修正をおこなったもの。
地図にはコンビニ、公共トイレが主催者の判る範囲で記載されています。

- コンビニ ■ (緑色の正方形)
- 公共トイレ ■ (赤色の正方形)

磁北

- ・地図の上側が磁北になるように作成しています。真北とは約 7 度傾いています。

通っていい場所

- ・基本的には地図に書かれた道を通ってください。
- ・地図に書いていない道でも、明らかに通ってよい道は通行しても構いません。現場の社会常識にあわせて通行してください。
- ・地図上では道があるのに、現地で通行禁止になっている場所は通らないでください。
- ・地図の表現能力は有限であることを許容した競技であると理解してください。

その他

競技中止の方針

- ・最終的にはプロデューサーが現場で判断します。
- ・競技中止の場合も参加者個別への通知は行いません。現地でのアナウンスのみとします。電話での個別の問い合わせがあったときは対応します。
- ・中止判断の基準：上田市街地に気象上の警報が発令されているとき。
- ・競技が中止になった場合でも参加費の払い戻しは行いません。

シリーズ戦対象大会

ナビゲーションゲームズ 2019 のシリーズ戦対象大会となります。本大会の結果に従ってシリーズポイントが得られます。ナビゲーションゲームズ 2019 は日本オリエンテーリング協会がとりまとめるロゲイニングのシリーズ戦です。

免責事項

- ・参加者は良好な健康状態で参加してください。
- ・万一事故等が発生した場合、主催者が加入している傷害保険の範囲内及び現場での応急処置以外の責任は負いません。
- ・悪天候、自然災害の発生等により大会を中止する場合があります。その際参加費の払い戻しはできません。
- ・大会中の映像や写真をラジオ、テレビ、新聞等のメディア及び主催者ホームページ等へ使用する権利は主催者に属します。
- ・大会会場における事故や盗難等について、主催者は一切の責任を負いません。

本大会の主旨

本大会は広い年齢層と広い嗜好に対応した地図スポーツを提供することを第一としています。加えて、山岳ランニング愛好家に、地図スポーツを体験していただくことも目的としています。

2015 年の信州上田バーチカルレースと同時に信州上田

ロゲイニングは始まりました。信州上田バーチカルレースの翌日に行われるスカイランナー合宿のメニューの一つとして、ロゲイニングが実施されました。その競技を通じて山岳安全スキルとして地図読み実践の場を提供しました。

2019 年の今回の大会もこうした合宿マインドにて実施します。参加者の協力でこの競技会をつくりあげていただきたいと思います。

主催：長野県オリエンテーリング協会
共催：ジャパンスカイランニングアソシエーション
協力：公益社団法人 日本オリエンテーリング協会
問合せ：木村佳司
kimurakeishi11@gmail.com
090-3333-0893



世い出版社